

科目名	英語表現	単位数	2	必修選択	必修
教科書	NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition I (教育出版) NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition II (教育出版)				
副教材	NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition I 授業ノート (教育出版) NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition II 授業ノート (教育出版) Engage 英文法・語法 (いいずな書店) Engage Master Book (いいずな書店) 英語構文ノート 84(いいずな書店)				

教科・科目の内容

1年次に学習した英語の土台となる語彙や文法を生かし、2年次での様々な状況において、その場にふさわしい内容を英語で表現する練習を広げて、日常生活のさまざまな場面で、幅広く自分の考えや意見を英語で書き、人に伝える活動をおこないます。

さらに、受験に必要とされる様々な文法・語法問題にも取り組み、幅広い知識を習得することで、より実践的に英語を活用できるスキルを身につけます。

日常生活や将来とのつながり

集中研修で英語の重要性を実感している生徒が非常に増えました。将来いかなる分野で仕事をしても英語を使うことは必要不可欠であることも理解できました。その時に備えて、自分の考えを伝えたり、相手の意見を聞いたりする為に、最終的には国際社会で活躍する社会人になるべく、「読む・書く・聞く・話す」という4技能を総合的に身につけましょう。

この授業の学習方法(予習と授業の関わり)

レッスンごとに出てくる表現方法を使いながら、話をしたり、書いたりします。まずはどのような場面でその表現方法が使われるのか、授業や予習、復習を通して確認しましょう。また、定期的に **Short Essay** を書き、与えられたトピックに対して学んだ表現方法を使う練習をします。**Engage** を勉強して、着実に文法知識を身につけましょう。

到達目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を一層伸ばす。

評価の観点(評価方法)

① コミュニケーションへの関心・意欲・態度(授業参加・週テスト)

・世界の事象に興味・関心を持ち、その内容に関する自分自身の意見を構築し、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする。また、授業外の学びを積極的に持ち、自律学習によって英語の総合的な学力を伸ばそうとする。

② 英語表現の能力(定期試験・課題・Short Essay)

・自分が必要とする事柄について、短い簡単な文章を書くことができる。また、身近な事柄について、簡単な語句や表現を用いて、短い説明文を書くことができる。

・聞いたり読んだりした内容について、簡単な語句や表現を用いて、自分の意見や感想を書いたり話したりできる。

③ 英語理解の能力(授業内活動・課題)

・身近な話題に関する短い会話や説明文を聞いて、概要や要点を理解することができる。

④ 言語や文化についての知識・理解(定期試験・授業内活動)

・身近な話題や世界の事象について英語で表現するために必要な文法、構文の力を身につけている。

指導学年	科目名	単位数	教科書名(出版社)	副教材名
3年	英語表現	2	NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition I (教育出版) NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition II (教育出版)	NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition I 授業ノート(教育出版) NEW ONE WORLD Expressions Revised Edition II 授業ノート(教育出版) Engage 英文法・語法(いっいずな書店) Engage Master Book(いっいずな書店) 英語構文ノート84(いっいずな書店)

学期	学習内容	主な学習活動(指導内容)と評価のポイント	評価の観点			
			関	表	理	知
一学期	<ul style="list-style-type: none"> NEW ONE WORLD I Lesson15 I Was Reading, Eating <i>Sembei</i> Lesson16 If I Were You, I Would Practice Harder Short Essay Engage 	<ul style="list-style-type: none"> ①与えられた話題について即興で話す。また、伝えたい内容を整理して論理的に話す。 ②主題を決め、様々な種類の文章を書く。 ③聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ発表する。また、発表されたものを聞いて、発表者に質問したり意見を述べたりする。 ④分詞構文の作り方を理解し、助言を求めたり、もったりした経験を紹介する文を作り、発表する。 ⑤仮定法の性質を理解し、助言や願望を表す文を作り、発表する。 ⑥与えられたテーマについて、自分の意見を英語で論理的に表現する。 	①	② ⑥	③	④ ⑤
	※ 中間試験			○	○	○
	<ul style="list-style-type: none"> NEW ONE WORLD II Program1~4 英語構文ノート84 Lesson1~7 Short Essay Engage 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③に加え ④依頼、許可、断り、助言、忠告、苦情、謝罪、原因、理由、根拠の表現を理解し、作文する。 ⑤it 構文、不定詞の用法を理解し、作文する。 ⑥与えられたテーマについて、自分の意見を英語で論理的に表現する。 	①	② ⑥	③	④ ⑤
※ 期末試験				○	○	○
二学期	<ul style="list-style-type: none"> NEW ONE WORLD II Program5~8 英語構文ノート84 Lesson8~15 Short Essay Engage 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③に加え ④目的、祝福、喜び、感謝、希望、期待、予定、意図の表現を理解し、作文する。 ⑤動名詞、分詞、関係詞の用法を理解し、作文する。 ⑥与えられたテーマについて、自分の意見を英語で論理的に表現する。 	①	② ⑥	③	④ ⑤
	※ 中間試験			○	○	○
	<ul style="list-style-type: none"> NEW ONE WORLD II Program9~12 英語構文ノート84 Lesson16~23 Short Essay Engage 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③に加え ④推察、確信、主張、賛成、反対、場所・方向を示す、数量、頻度、割合の表現を理解し、作文する。 ⑤助動詞、比較、条件構文の用法を理解し、作文する。 ⑥与えられたテーマについて、自分の意見を英語で論理的に表現する。 	①	② ⑥	③	④ ⑤
※ 期末試験				○	○	○
三学期	<ul style="list-style-type: none"> NEW ONE WORLD II Program13~15 英語構文ノート84 Lesson24~30 Short Essay Engage 	<ul style="list-style-type: none"> ①②③に加え ④比較、対照、程度、結果、列挙、時間的順序の表現を理解し、作文する。 ⑤接続詞、譲歩、否定の用法を理解し、作文する。 ⑥与えられたテーマについて、自分の意見を英語で論理的に表現する。 	①	② ⑥	③	④ ⑤
	※ 学年末試験				○	○

備考	各定期試験までに数回 Short Essay を書く。(ALT がチェック) 週1回 Engage を使って、語法文法の知識の定着を図るテストを行う。 入試で問われる重要構文の習得を目指す。
----	---